

第3章 基本方針

5 目標

みどりの中の都市（CITY IN THE GREEN）の実現に向けた取組みを展開する上で、計画最終年次である令和11年度（2029年度）における目標として、「計画の達成状況を示す目標」と「区民評価に関する目標」をそれぞれ設定します。

(1) 計画の達成状況を示す目標（案）

本計画に基づき今あるみどりを保全するとともに、新たなみどりを創出をすることで計画の達成状況を評価する目標を設定します。

指標	現状値	R11年度 (2029年度) 目標値	目標値の考え方
緑被率	18.7% (H29)	●%	現行計画のH37年度（2025年度）の目標及びCIGビジョンのH31年度（2019年度）の目標を踏まえ設定する。
緑視率	16.3% (H30)	●%	CIGビジョンでのH31年度（2019年度）の目標を踏まえ設定する。
水辺・潮風の散歩道の整備率	計測中	●%	検討中
公園面積	434.7ha (H30)	●ha	現行計画のH37年度（2025年度）の目標を踏まえ設定する。
区立施設における新たな緑化面積	1,995㎡ (H29)	—	実績管理指標とする。
区民・事業者による新たな緑化面積	118,929㎡ (H29)	—	実績管理指標とする。

(2) 区民評価に関する目標（案）

計画を達成するだけでなく、その取組みの結果として区民生活の向上を目指して、みどりに対する区民評価に関する目標を設定します。区民評価に関する目標は、区民のみどりに関する満足度及び4つの基本方針に対応する区民の評価指標から設定します。

指標	現状値	R11年度 (2029年度) 目標値	目標値の考え方
みどりに満足している区民の割合	61.7%	●%	各基本方針に対応した評価を高めることで、みどり全体に対する満足度を約●%高める。
1 みどりを水彩都市・江東の魅力づくりに活かします			
みどりがあることで美しいまちなみが保たれていて気持ちいいと思う区民の割合	61.2%	●%	水辺に恵まれた江東区の特徴を活かした、魅力づくりやにぎわいづくりを進め、みどりがあることで美しいまちなみが保たれていて気持ちいいと思う区民の割合を約●%高める。
2 みどりをより柔軟に使えるようにします			
みどりがあることで子育てしやすいと思う区民の割合	44.5%	●%	みどりによるコミュニティづくりやより柔軟に楽しく使える公園づくりを進めることで、みどりがあることで子育てしやすいと思う区民の割合を●%高める。
3 みどりを安全と生命を支えるために充実させます			
みどりがあることで災害時の安全性が感じられると思う区民の割合	43.9%	●%	平時からの防災意識啓発の場としてのみどりの活用や公園の防災機能強化等を進め、身近にみどりがあることで安全・安心だと思う区民の割合を●%高める。
4 みどりをみんなで守り育て伝えます			
みどりに関する活動に取り組んでいる区民の割合	43.6%	●%	みどりの活動や生物多様性への関心を高めたり、きっかけづくりを進めることで、みどりに関する活動に取り組んでいる区民の割合を●%高める。